土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

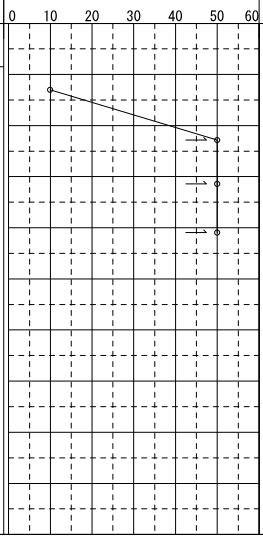
調　　査　　名	国道182号　設計業務委託（交通安全・下加茂工区）
事　業　・　工　事　名	
調査目的及び調査対象	道路　道路路盤

ボーリング名	No.4	調査位置	福山市加茂町下加茂(X=-157230.723,Y=107925.908)	北　緯	34° 34' 37.2223″
発注機関	広島県東部建設事務所	調査期間	令和2年11月12日～ 令和2年11月13日	東　経	133° 20' 34.7602″
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	TP 34.70m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	0°北 0° 270° 90° 西 東 180° 南
地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種		試錐機	東邦D2G-58
総削孔長	5.00m			エンジン	ヤンマーNS-130
ポンプ	東邦BG-3C				

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日
1	33.70	1.00		砂質土		茶褐			盛土 砂は細～中砂主体 上部は耕土状を呈す	11/12 0.85
2	32.70	2.00		礫混じり砂		茶灰	rd3		河床堆積物 砂は中～粗砂主体 径1～5cmの亜角礫～亜円礫を30～40%混入する	
3	31.00	3.70		花崗岩		淡褐灰			花崗岩の強風化土 風化が進行し，砂質土状～砂状コアで採取される 岩級区分：DM	
4	30.50	4.20		花崗岩		淡褐灰			花崗岩の風化土 砂～細礫状コアで採取される 岩級区分：DH	
5	29.70	5.00		花崗岩		淡褐灰			見かけ上柱状コアで採取されるが，潜在亀裂が発達している コアは軟質であり，ハンマー軽打で用意に砕ける 所々，硬質部分を残す 岩級区分：CL	
6										
7										
8										
9										
10										

標準貫入試験

深度―N値図



N値	深度(m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
10	1.15 1.45	2	3	5	10 300							
50以上	2.15 2.42	12	20	18 70	50 270	270						
50以上	3.05 3.23	27	23 80		50 180	180						
50以上	4.05 4.14	50 90			50 90	90						11/12 11/13